わたしたちは、かけがえのない地球を守るために、

みんなで環境を　少しずつよくしていきます。

高崎市立下里見小学校

1　取り組みの概要

下里見小学校では、「かけがえのない地球を守るためにみんなで環境を少しずつよくしていこう」という方針に基づいて SDG’ s を念頭に置き、「電気の節約・水を大事に使う・ごみを減らす」を実践しています。

2　令和７年度の活動内容

①奉仕活動

〇廃品回収

ＰＴＡと子育連が中心となり、年に３回の廃品回収を行っています。地域から古紙や段ボール、缶、ビンなどの資源物の回収を行っています。皆さんの協力により、たくさんの資源が集まり、地域を挙げての環境を守る活動に励んでいます。

②緑化活動

〇栽培委員会

花壇の緑化活動に取り組んでいます。毎年、春と秋の２回、花壇の花を植え替え、曜日ごとに係を決めて、水やりをしています。

〇グリーンカーテン

熱い夏の日差しを遮ったり、冷房効果を上げたりするために、保健室前にヘチマのグリーンカーテンを設置しています。

③SDG’ｓの取組

使わなくなった体育着や上履きを回収しています。衣服は保健室に置き、汚してしまった児童の着替えに使用しています。上履きや体育帽子は職員室に置き、忘れてきた児童に貸しています。

④地域の特色を生かした活動

〇一人１鉢運動

児童一人一人が各学級でビオラを育てています。この鉢は毎年６年生への感謝の気持ちとして、卒業式の会場に飾っています。

〇梨の栽培・収穫

本校の校庭には梨の木があります。毎年地域の方にご協力いただき、３年生が梨の栽培をしています。袋をかけたり、収穫をしたりしています。収穫量はその年によって差がありますが、毎年数百個もの梨が採れます。収穫された梨は、給食で提供されたり、地域の方々に配布したりしています。

３　取り組みの見直し及び今後の活動

各学年で植物を育てたり野菜や果物などを栽培したりする中で、環境に気づき興味をもつきっかけになっています。今年度当初は、気候が高温で熱中症を警戒し水やりを十分にできなかったり収穫時期が夏休み中で十分に楽しめなかったりということがありました。来年度は水やりの方法を工夫したり収穫を楽しめるような栽培活動を継続したりすることで、環境について関心を高められるようにしていきたいと思います。

今後も地域やＰＴＡの方々とも協力しながら、学校・家庭・地域が一体となった活動として取り組んでいきたいと考えています。